

【プロフィール】

小川幸子（作曲・ピアノ）

2歳よりピアノを始め、小学生の頃より歌とアンサンブル鍵盤奏者として活動。文化庁海外公演などで演奏、ドイツ・フランス・イタリア・オーストリア・ハンガリー・ルーマニア・中国・韓国・オーストラリアなど数多くの国での演奏経験をもつ。ルーマニアの国際音楽祭では最高賞を獲得。国内においては迎賓館など数多くの舞台経験と受賞歴を持ち、ソロのほかバレエピアニストとしての即興演奏やオリジナル作品・ジャズオーケストラ・オペラ等フリースタイルで演奏を行っている。レコーディングに10代より関わりビクター・ヤマハ・ユニバーサル、海外レーベルよりCD発売。日本音楽コンクール作曲部門1位入賞者などから、演奏・録音の依頼も受け全国の音楽教育のためグラモフォンより楽譜教本付きCDを発売。作曲では、音楽高校の創立100周年の祝歌を作曲、日本の古典芸能をもとにした音楽劇の作曲などジャンルにとらわれないアンサンブルの作曲やアレンジ、また映像と共に作った作品の発表など活動は多方面に及ぶ。

荒玉哲郎(コントラバス)

87年 竹下清志氏のグループに参加しミッキー・ロウカーやオテロ・モリノウらと共演。

94年 単身渡米、帰国後は綾戸智絵をはじめ様々なレコーディングに参加。

05年 アルゼンチンを訪問し大統領官邸にて演奏会を行い好評を博す。

08年 ドイツ総領事の招待によりデュッセルドルフ等四カ所で演奏会を行う。

09年 リーダーアルバム「REZA(ヘーザ)」を発表。

11年 ウラジオストクジャズフェスティバルに出演。

13年 「なにわジャズ大賞」を受賞。現在はジャズのみならずブラジル音楽・アルゼンチン音楽などのグループで

活動する一方、大阪芸術大学にて後進の育成にも力を注いでいる。